# 木材輸入の状況について (2024年7月実績)

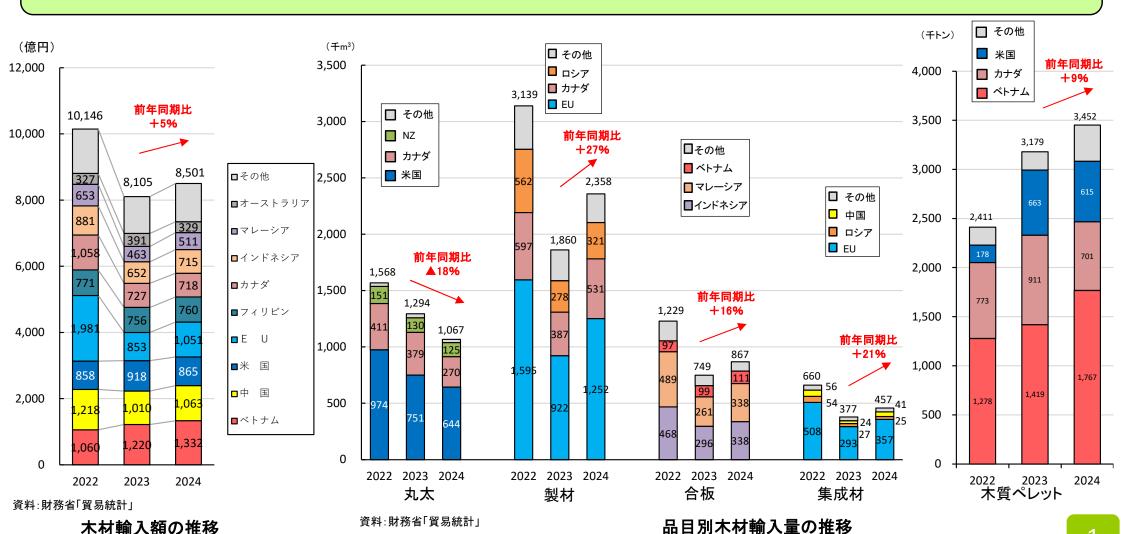
令和6年8月 林野庁 木材貿易対策室

#### 1. 2024年7月の木材輸入実績(累計)

○ 2024年7月までの木材輸入額累計は、前年同期比+5%増の8,501億円。

(2022~2024年における1月~7月累計)

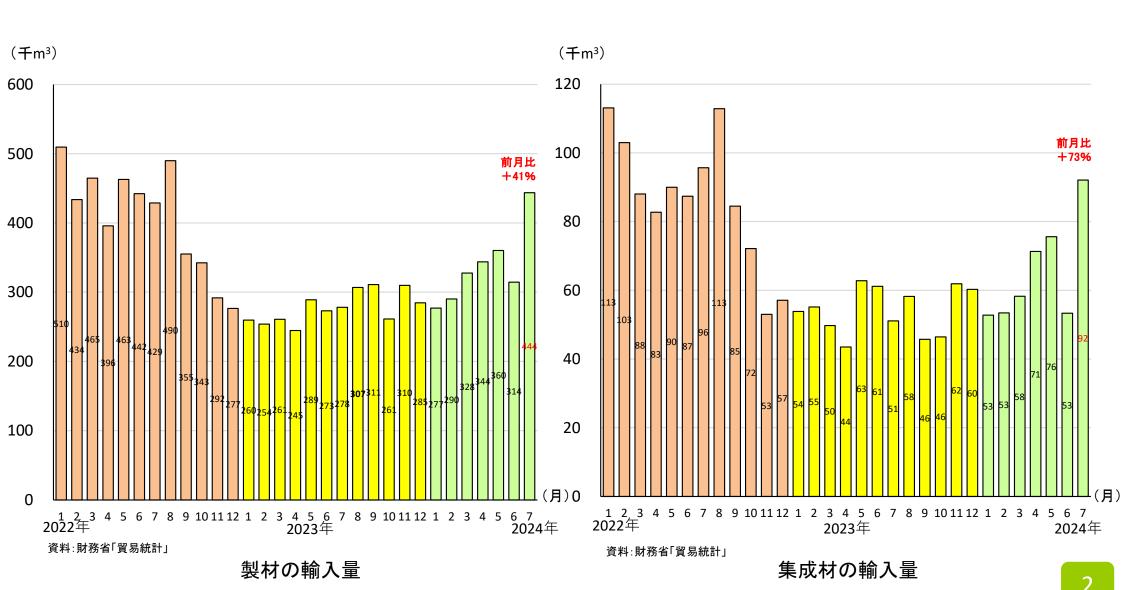
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年同期比▲18%減、製材が同+27%増、合板が同+16%増、集成材が同+21%増、 木質ペレットが同+9%増となった。
- なお、2022年同期と比較すると、2024年7月の木材輸入額累計は16%減。品目別輸入量では、丸太が▲32%減、製材が ▲25%減、合板が▲29%減、集成材が▲31%減、木質ペレットが+43%増。



(2022~2024年における1月~7月累計)

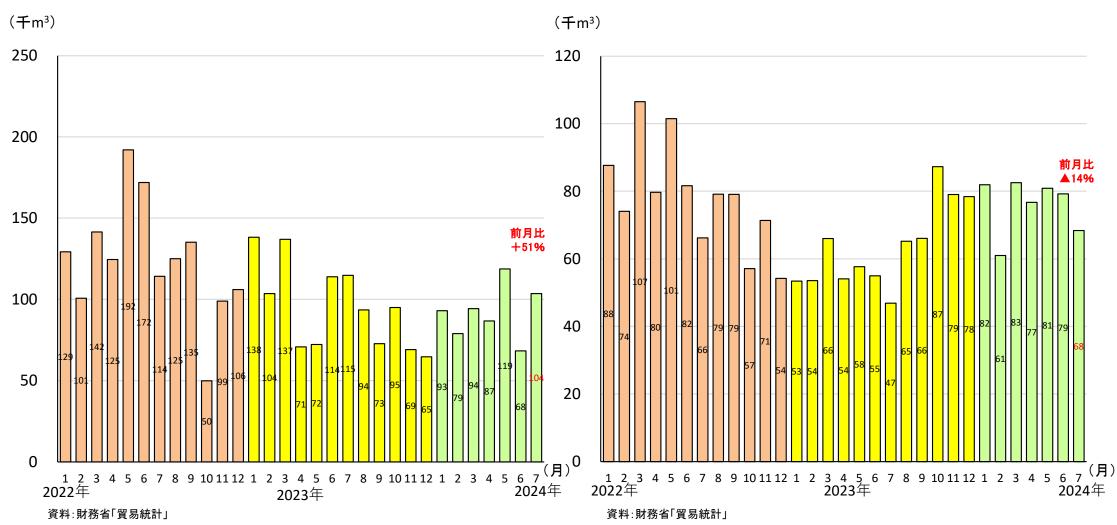
# 2. 製材・集成材の月別輸入量

- 2024年7月の製材輸入量は、前月比+41%増の44.4万m³(前年同月比+60%増)。
- 同月の集成材輸入量は、前月比+73%増の9.2万m³(前年同月比+80%増)。



# 3. 北米からの月別輸入量

- 2024年7月の米国からの丸太輸入量は、前月比+51%増の10.4万m³(前年同月比▲10%減)。
- 同月のカナダからの製材輸入量は、前月比▲14%減の6.8万m³(前年同月比+46%増)。

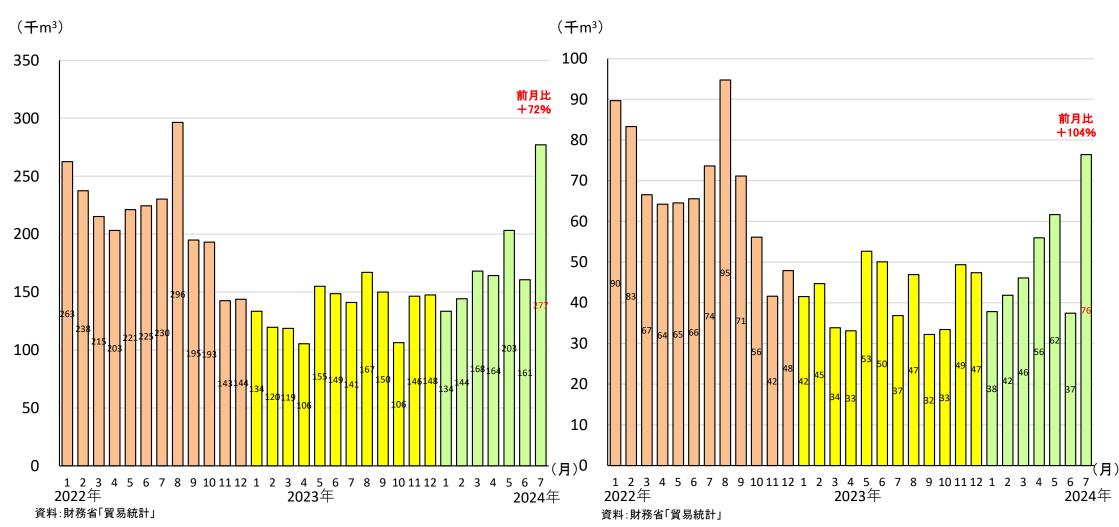


米国からの丸太輸入量

カナダからの製材輸入量

# 4. 欧州からの月別輸入量

- 2024年7月のEUからの製材輸入量は、前月比+72%増の27.7万m³(前年同月比+96%増)。
- 同月のEUからの集成材輸入量は、前月比+104%増の7.6万m³(前年同月比+107%増)。

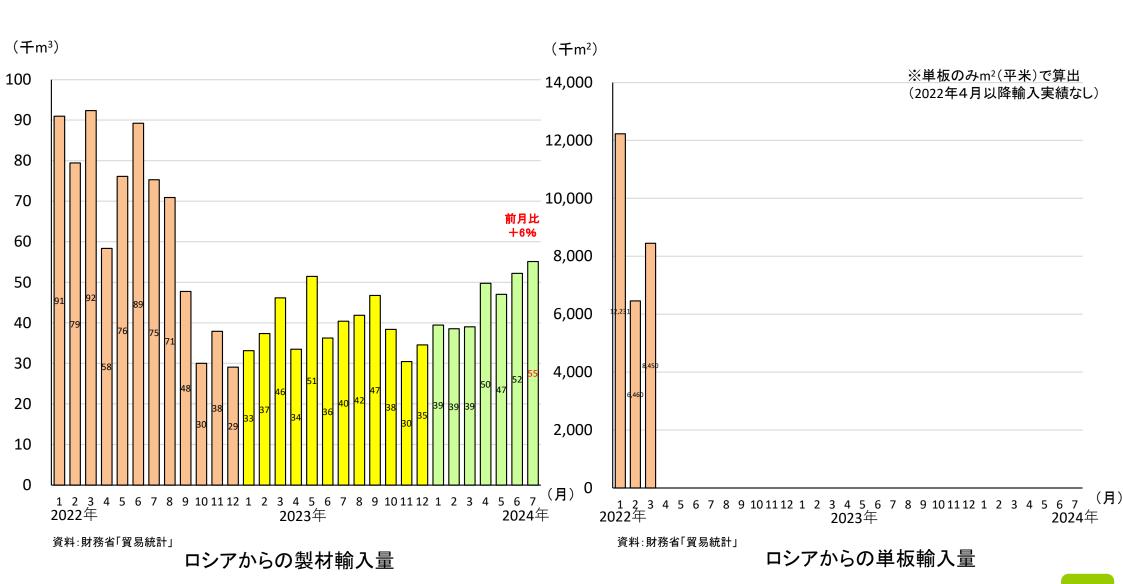


EUからの製材輸入量

EUからの集成材輸入量

#### 5. ロシアからの月別輸入量

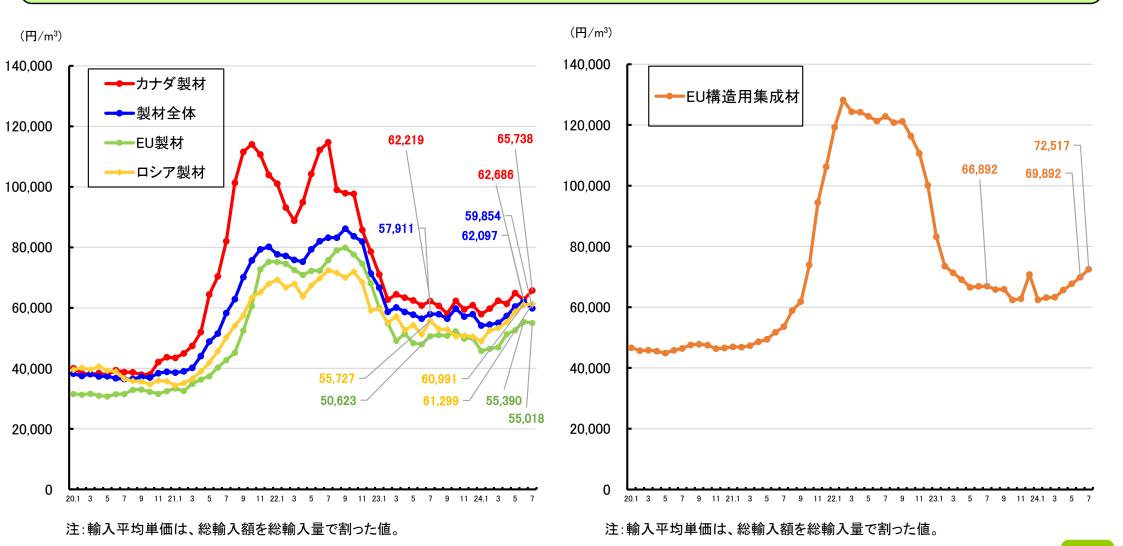
- 〇 2024年7月のロシアからの製材輸入量は、前月比+6%増の5.5万m³(前年同月比+36%増)。
- 同月のロシアからの単板輸入量は、輸入実績なし(ロシアによる単板輸出禁止の影響等により、2022年4月以降輸入実績なし)。



### 6. 製材・構造用集成材の輸入平均単価

- 2024年7月の製材輸入平均単価(総輸入額/総輸入量)は、前月比▲4%減の59,854円/m³(前年同月比+3%増)。国別に見ると、カナダの製材は、前月比+5%増の65,738円/m³(前年同月比+6%増)、EUの製材は、前月比▲1%減の55,018円/m³(前年同月比+9%増)、ロシアの製材は、前月比+1%増の61,299円/m³(前年同月比+10%増)。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比+4%増の72,517円/m³(前年同月比+8%増)。

製材の輸入平均単価

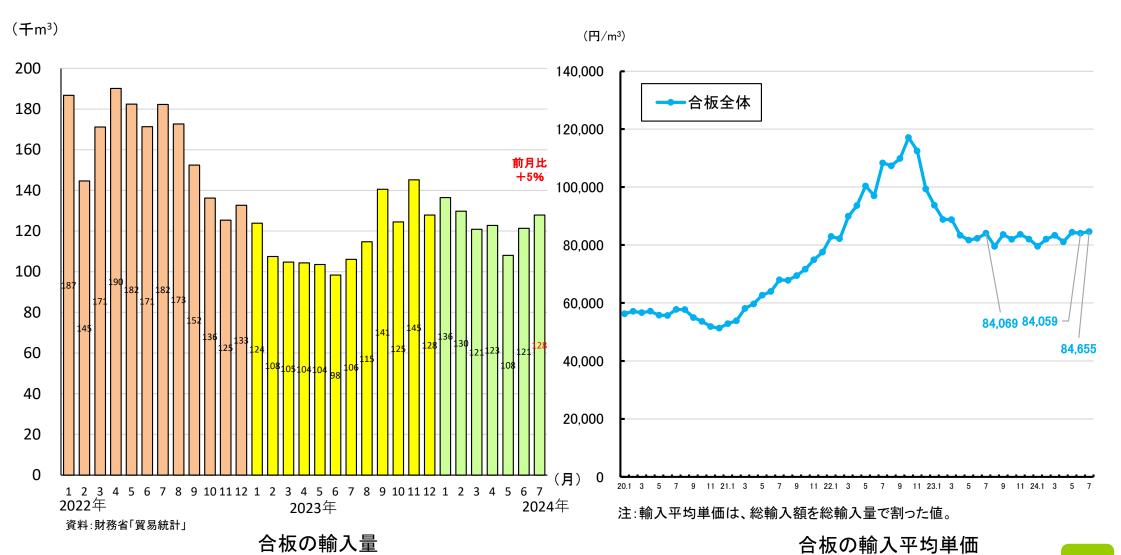


構造用集成材の輸入平均単価

6

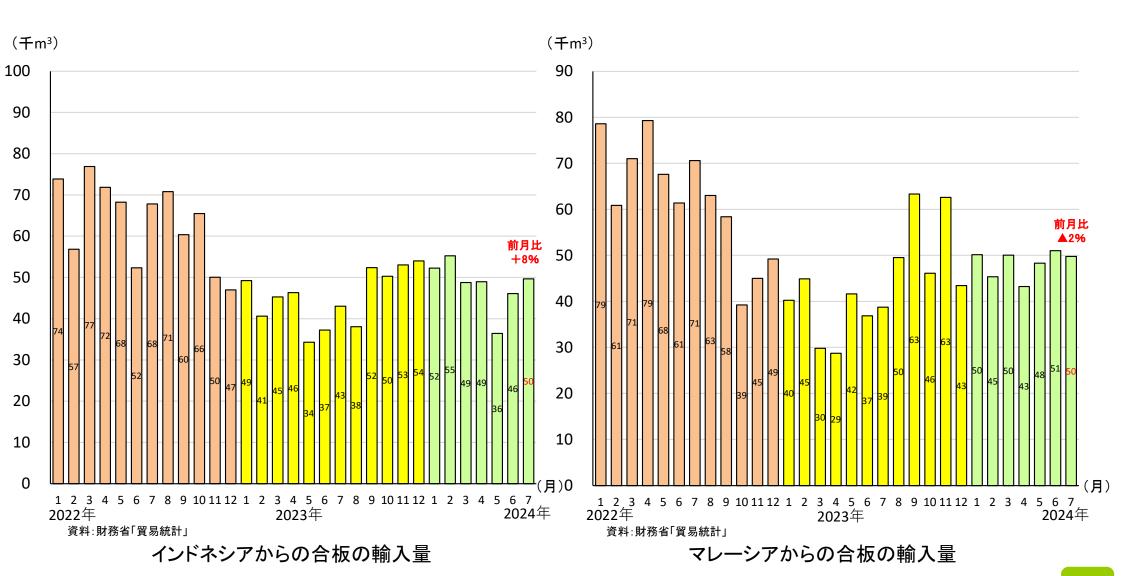
# 7. 合板の月別輸入量と価格

- 2024年7月の合板輸入量は、前月比+5%増の12.8万m³(前年同月比+20%増)。
- 〇 同月の合板輸入平均単価は、前月比ほぼ横ばいの84,655円/m³(前年同月比+1%増)。



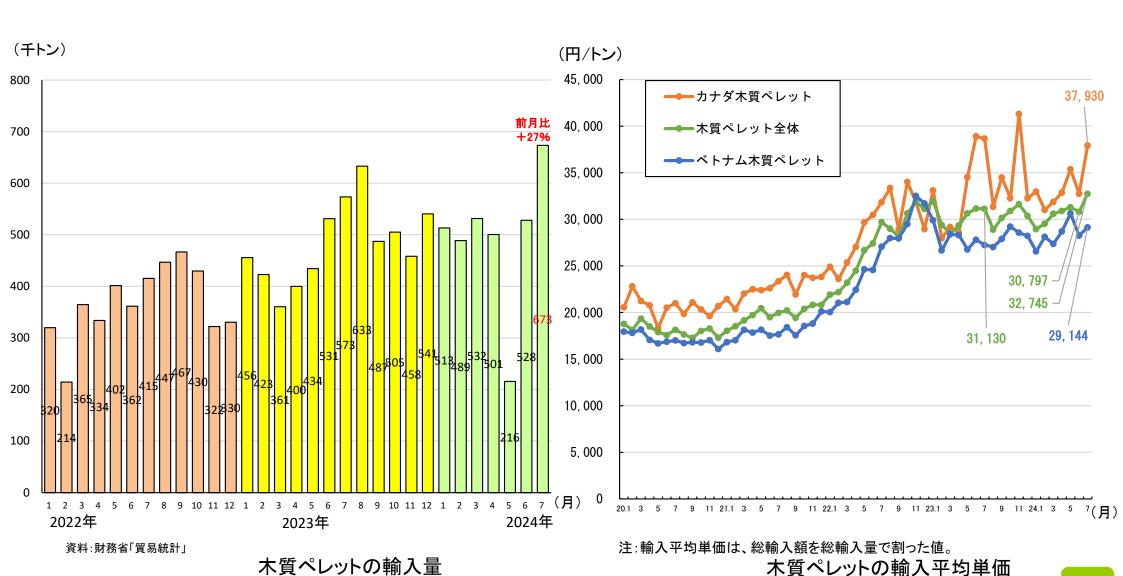
## 8. 東南アジアからの合板の月別輸入量

- 2024年7月のインドネシアからの合板輸入量は、前月比+8%増の5.0万m³(前年同月比+15%増)。
- 同月のマレーシアからの合板輸入量は、前月比▲2%減の5.0万m<sup>3</sup>(前年同月比+28%増)。



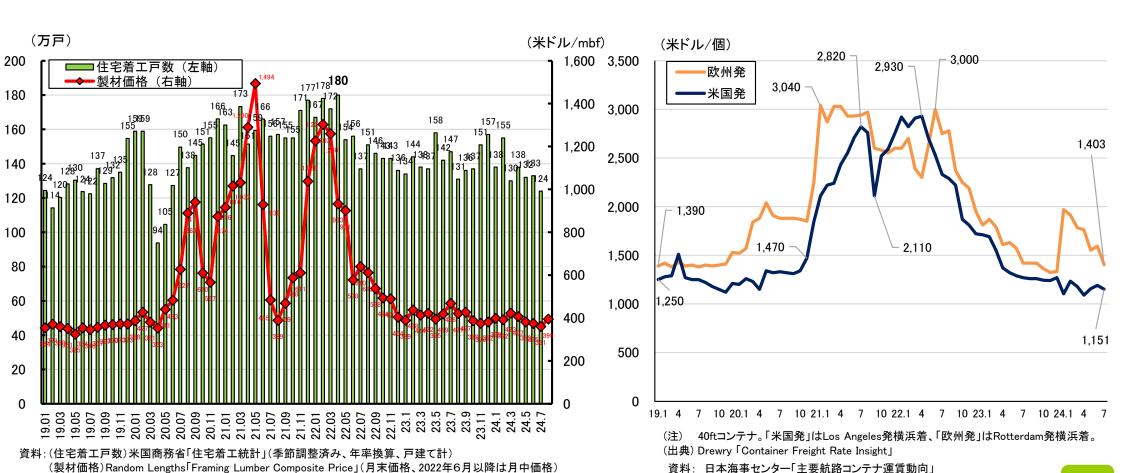
## 9. 木質ペレットの月別輸入量と価格

- 2024年7月の木質ペレット輸入量は、前月比+27%増の67.3万トン(前年同月比+17%増)。
- 同月の木質ペレット輸入平均単価は、前月比+6%増の32,745円/トン(前年同月比+5%増)。



## (参考1)米国における木材価格の動向等

- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後回復し、2022年5月からは概ね130~150万台で推移。2024年7月は前月比▲7%減の約124万戸。
- 北米の木材価格は、2020年夏頃から大幅な変動を繰り返し、2021年5月には1,494ドル/mbf、2022年2月には1,303ドル/mbfを記録した後、2023年以降は概ね400ドル/mbf前後で推移。2024年8月は395ドル/mbf(前月比+9%増)。
- 〇 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰したものの、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。 しかしながら、2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発が高騰。

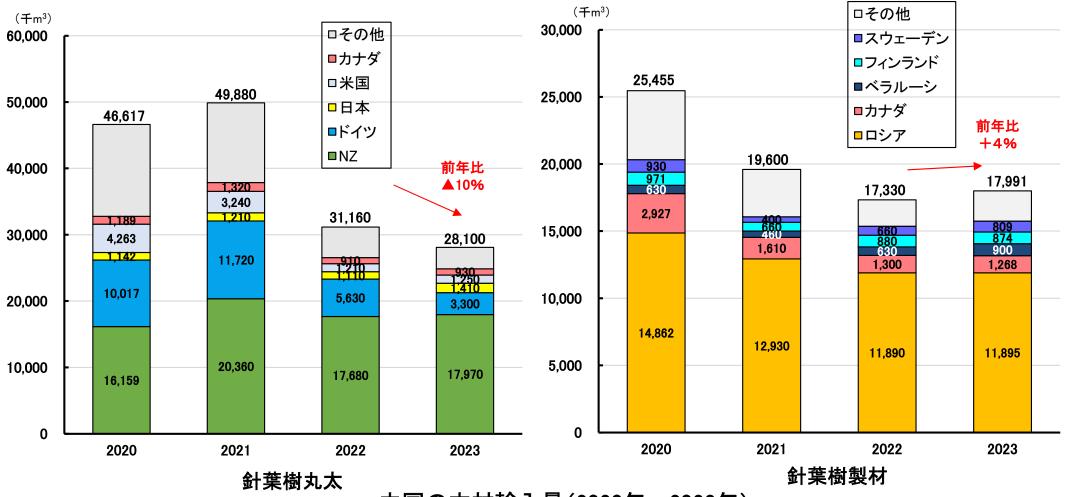


米国における住宅着工戸数と製材価格の推移

日本向けコンテナ運賃の推移

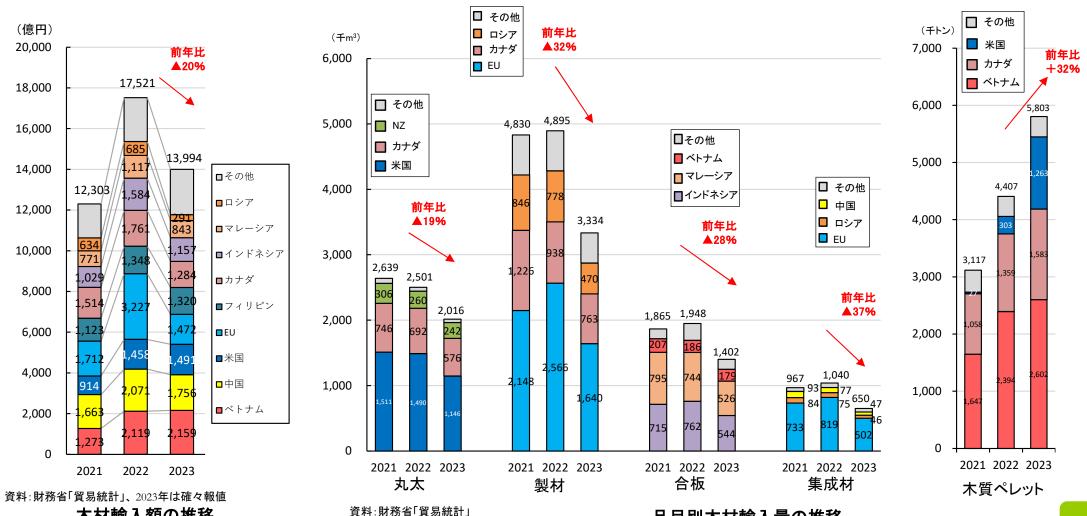
### (参考2)中国における木材需要の動向

- 2023年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比▲10%減の2,810万m³。輸入量第1位はNZ、第2位はドイツ、第3位は日本。ロシアの丸太輸出禁止やドイツの虫害・風倒木の供給減等が影響し、2年連続で輸入量が減少した。
- 〇 同針葉樹製材輸入量は、前年比+4%増の1,799万m3。輸入量第1位はロシア。
- 同経済は、年初にゼロコロナ政策が撤廃された後急速に回復したが、不動産市場の低迷等により年末にかけて再び停滞。



#### (参考)2023年の木材輸入実績

- 2023年の木材輸入額累計は、前年比 20%減の1兆3,994億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年比▲19%減、製材が同▲32%減、合板が同▲28%減、集成材が同▲37%減、木質 ペレットが同+32%増。
- 2021年との比較では、木材輸入額累計は+13%増。品目別輸入量では、丸太が同▲24%減、製材が同▲31%減、合板が同▲25%減、集成材が同▲33%減、木質ペレットが同+87%増。



木材輸入額の推移 (2021~2023年における1~12月累計)

品目別木材輸入量の推移 (2021~2023年における1~12月累計)